

お知らせ

令和3年6月1日

資料提供先 鳥取県政記者会
鳥取市政記者クラブ

千代川用瀬地区(河川敷内)廃棄物の処分について ～廃棄物の適切な処分を行います～

もちがせちよう たかがり

昨年9月に千代川の河川敷(鳥取市用瀬町鷹狩地区)で発見された廃棄物について、一部医療系の廃棄物が混入していましたが、廃棄されて数十年が経過した医療系廃棄物については既に感染性がないものとして扱うことが一般的であり、関係機関、学識者等と協議を行い、法律上の特別管理産業廃棄物(感染性廃棄物)とは扱わないものとなりました。

廃棄物及び廃棄物を分別除去したあとに残る分別できない廃棄物が混ざった土砂(以下、「廃棄物混じり土」という。)の処分については、関係機関、学識者と協議を行い、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づいて以下の方法で適切に処分を行います。

1) 廃棄物及び廃棄物混じり土砂の処分について

調査箇所①(基準値を超える箇所)

廃棄物・・・分別した廃棄物については、焼却処分を行い、焼却灰は埋め立て処分を行います。

廃棄物混じり土・・・廃棄物を分別した後、中間処理場で処理を行った後、最終処分場へ運搬し、埋め立て処分します。

調査箇所②～⑤(基準値以下の箇所)

廃棄物・・・上記、廃棄物と同様。

廃棄物混じり土・・・最終処分場へ運搬し、埋め立て処分します。

2) 廃棄物による周辺土壌への影響について

専門家の意見を踏まえ、基準値を超えた調査箇所①による土壌への影響を調査するために追①～④についても土壌含有量調査を行いました。

その結果、廃棄物埋設範囲の外側については全箇所ですべて土壌含有量基準を満足していましたので、廃棄物の影響が無いことを確認しました。

※添付資料：別紙1(調査箇所図)、別紙2(特別管理産業廃棄物判定結果)

別紙3(土壌含有量調査結果)、参考(処分フロー)

※今後、当該箇所周辺において同様な廃棄物が確認された場合には、鳥取河川国道事務所のホームページで公表します。

問い合わせ先

国土交通省中国地方整備局 鳥取河川国道事務所

副所長(河川)

^{はまた けんいち}
浜田 健一

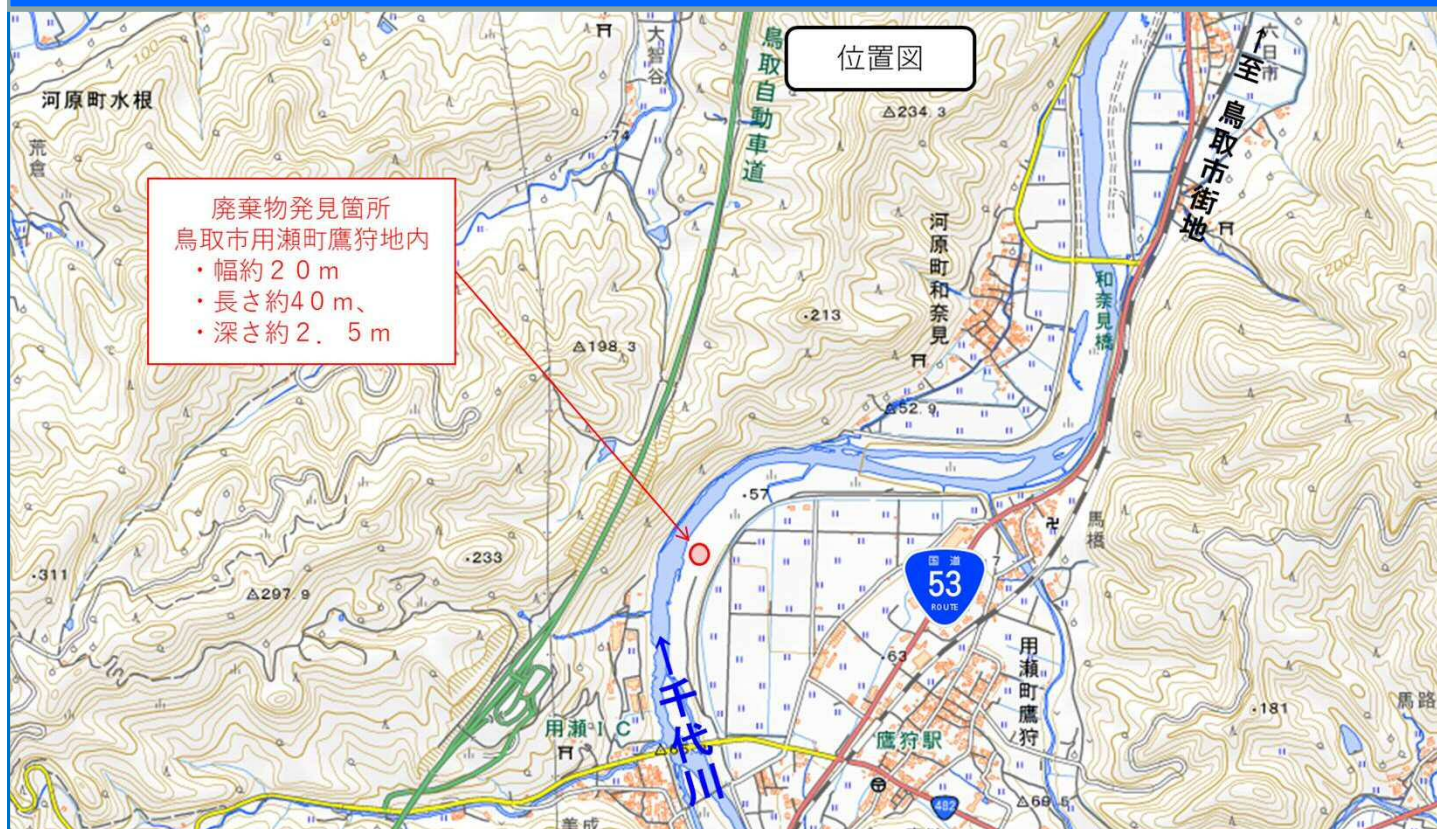
【担当】工務第一課長 ^{かげやま しげる}
景山 繁

TEL 0857-22-8435(代表)

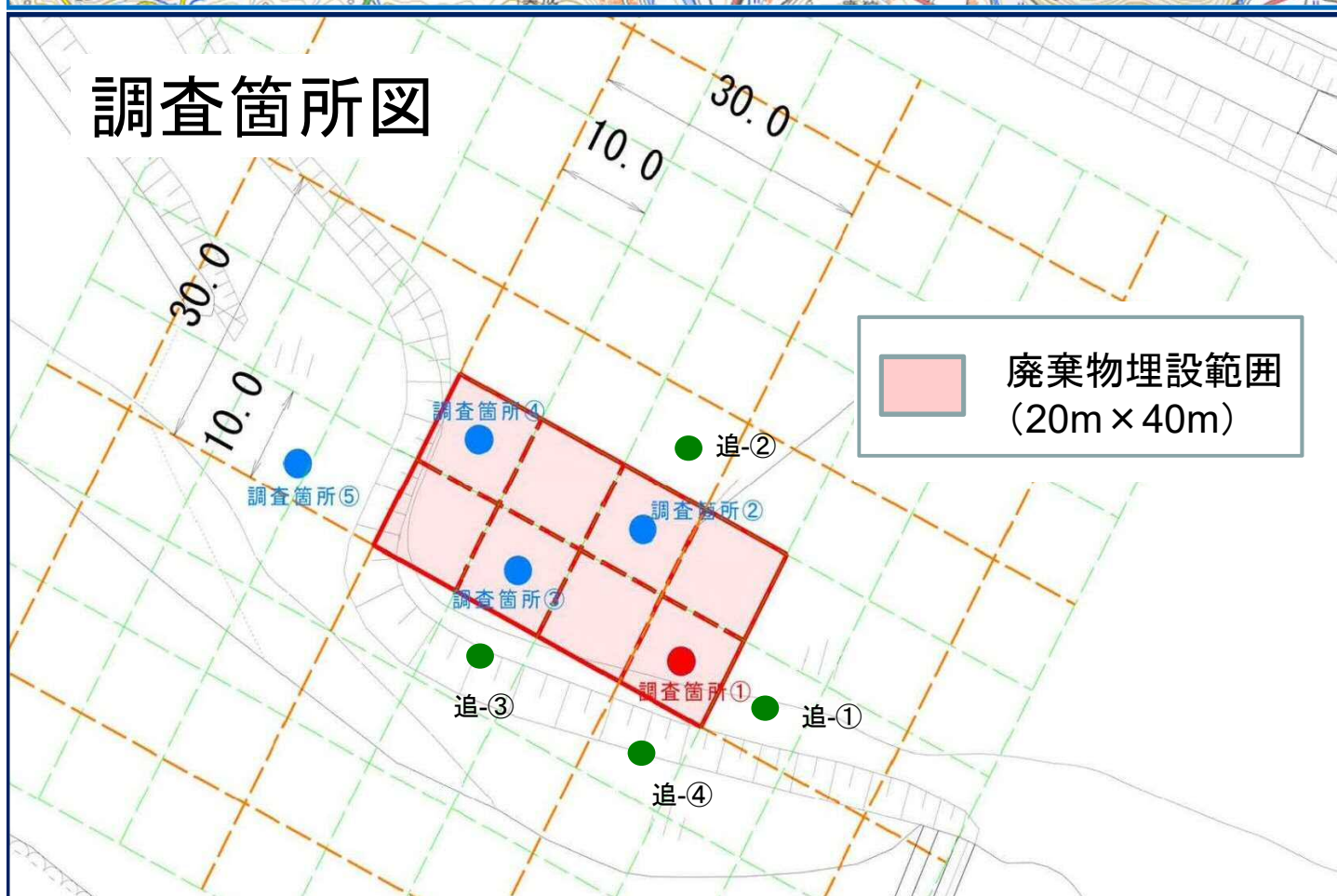
※本資料は、鳥取河川国道事務所ホームページの「記者発表」ページでも公開しています。

鳥取河川国道事務所HPアドレス <http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/>

千代川河川敷 廃棄物発見箇所(千代川右岸23K050付近)



調査箇所図



別紙 2 特別管理産業廃棄物判定結果

	分析項目	単位	特別管理産業廃棄物の判定基準					
			特別管理産業廃棄物の判定基準	調査箇所①	調査箇所②	調査箇所③	調査箇所④	調査箇所⑤
1	四塩化炭素	mg/L	0.02	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
2	クロロエチレン（塩化ビニルモノマー）	—	—	—	—	—	—	—
3	1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.04	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
4	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
5	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.4	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04
6	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.02	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
7	ジクロロメタン	mg/L	0.2	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
8	テトラクロロエチレン	mg/L	0.1	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
9	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3
10	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.06	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006
11	トリクロロエチレン	mg/L	0.1	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
12	ベンゼン	mg/L	0.1	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
13	カドミウム及びその化合物	mg/L	0.09	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009
14	六価クロム化合物	mg/L	1.5	<0.15	<0.15	<0.15	<0.15	<0.15
15	シアン化合物	mg/L	1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
16	水銀及びその化合物	mg/L	0.005	0.0009	0.0011	<0.0005	<0.0005	<0.0005
17	アルキル水銀	mg/L	検出されないこと	検出されず (<0.0005)	検出されず (<0.0005)	検出されず (<0.0005)	検出されず (<0.0005)	検出されず (<0.0005)
18	セレン及びその化合物	mg/L	0.3	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03
19	鉛及びその化合物	mg/L	0.3	0.34	0.06	0.04	0.04	<0.03
20	砒素及びその化合物	mg/L	0.3	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03
21	ふっ素及びその化合物	—	—	—	—	—	—	—
22	ほう素及びその化合物	—	—	—	—	—	—	—
23	シマジン	mg/L	0.03	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003
24	チオベンカルブ	mg/L	0.2	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
25	チウラム	mg/L	0.06	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006
26	ポリ塩化ビフェニル（PCB）	mg/L	0.003	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
27	有機リン化合物	mg/L	1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
28	ダイオキシン類	ng-TEQ/g	3	1.2	0.77	0.14	0.39	0.000019
29	1,4-ジオキサン	mg/L	0.5	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05

調査箇所①における追加調査

	分析項目	単位	特別管理産業廃棄物の判定基準								
			特別管理産業廃棄物の判定基準	A	B	C	D	E	F	G	H
1	四塩化炭素	mg/L	0.020	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
3	1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.040	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
4	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	1.0	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
5	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.40	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04
6	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.020	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
7	ジクロロメタン	mg/L	0.20	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
8	テトラクロロエチレン	mg/L	0.10	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
9	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	3.0	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3
10	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.060	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006
11	トリクロロエチレン	mg/L	0.10	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
12	ベンゼン	mg/L	0.10	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
13	カドミウム及びその化合物	mg/L	0.090	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009
14	六価クロム化合物	mg/L	1.50	<0.15	<0.15	<0.15	<0.15	<0.15	<0.15	<0.15	<0.15
15	シアン化合物	mg/L	1.0	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
16	水銀及びその化合物	mg/L	0.0050	<0.0005	<0.0005	0.0013	0.0008	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
17	アルキル水銀	mg/L	検出されないこと	検出されず (<0.0005)	検出されず (<0.0005)	検出されず (<0.0005)	検出されず (<0.0005)	検出されず (<0.0005)	検出されず (<0.0005)	検出されず (<0.0005)	検出されず (<0.0005)
18	セレン及びその化合物	mg/L	0.30	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03
19	鉛及びその化合物	mg/L	0.30	0.08	0.07	0.19	0.10	0.03	<0.03	0.03	<0.03
20	砒素及びその化合物	mg/L	0.30	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03
23	シマジン	mg/L	0.030	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003
24	チオベンカルブ	mg/L	0.20	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
25	チウラム	mg/L	0.060	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006
26	ポリ塩化ビフェニル (PCB)	mg/L	0.0030	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
27	有機リン化合物	mg/L	1.0	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
28	ダイオキシン類	ng-TEQ/g	3.000	0.023	0.030	0.045	0.043	0.000037	0.0017	0.012	0.015
29	1,4-ジオキサン	mg/L	0.50	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05

別紙 3 土壌含有量調査結果

分析項目	単位	土壌（含有）					
		土壌含有量基準	調査箇所①	調査箇所②	調査箇所③	調査箇所④	調査箇所⑤
1 四塩化炭素	—	—	—	—	—	—	—
2 クロロエチレン（塩化ビニルモノマー）	—	—	—	—	—	—	—
3 1,2-ジクロロエタン	—	—	—	—	—	—	—
4 1,1-ジクロロエチレン	—	—	—	—	—	—	—
5 シス-1,2-ジクロロエチレン	—	—	—	—	—	—	—
6 1,3-ジクロロプロペン	—	—	—	—	—	—	—
7 ジクロロメタン	—	—	—	—	—	—	—
8 テトラクロロエチレン	—	—	—	—	—	—	—
9 1,1,1-トリクロロエタン	—	—	—	—	—	—	—
10 1,1,2-トリクロロエタン	—	—	—	—	—	—	—
11 トリクロロエチレン	—	—	—	—	—	—	—
12 ベンゼン	—	—	—	—	—	—	—
13 カドミウム及びその化合物	mg/kg	150	<15	<15	<15	<15	<15
14 六価クロム化合物	mg/kg	250	<25	<25	<25	<25	<25
15 シアン化合物	mg/kg	50 （遊離シアンとして）	<5	<5	<5	<5	<5
16 水銀及びその化合物	mg/kg	15	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
17 アルキル水銀	—	—	—	—	—	—	—
18 セレン及びその化合物	mg/kg	150	<15	<15	<15	<15	<15
19 鉛及びその化合物	mg/kg	150	290	190	140	100	<15
20 砒素及びその化合物	mg/kg	150	<15	<15	<15	<15	<15
21 ふっ素及びその化合物	mg/kg	4000	<200	<200	<200	<200	<200
22 ほう素及びその化合物	mg/kg	4000	<200	<200	<200	<200	<200
23 シマジン	—	—	—	—	—	—	—
24 チオベンカルブ	—	—	—	—	—	—	—
25 チウラム	—	—	—	—	—	—	—
26 ポリ塩化ビフェニル（PCB）	—	—	—	—	—	—	—
27 有機リン化合物	—	—	—	—	—	—	—
28 ダイオキシン類	pg-TEQ/g	1000	270	370	110	390	0.017
29 1,4-ジオキサン	—	—	—	—	—	—	—

廃棄物埋設範囲の外側における追加調査

	分析項目	単位	土 壌 （含有）				
			土壌含有量基準	追-①	追-②	追-③	追-④
19	鉛及びその化合物	mg/kg	150	15	18	<15	<15
28	ダイオキシン類	pg-TEQ/g	1000	0.95	0.28	0.068	0.060

【参 考】

千代川用瀬地区河川敷で発見された廃棄物及び廃棄物混じり土砂の処分フロー

